

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年3月31日

南信州地域振興局

提出区分		実績					
整理番号		12		課題区分		C	
実施機関				南信州農業改良普及センター			
事業名				農ある暮らしの支援を通じた移住促進			
				担当課		所属 南信州農業改良普及センター	
						電話 内線 2493	
						E-mail minami-aec@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	南信州地域への移住定住を促進し、情報共有を図り、広域的な連携施策のもと、移住希望者の農ある暮らしや農業経営に対するニーズに対応する					
	現状と課題	40歳未満の新規就農者は毎年25名前後であるが、そのうち、新規参入者は9名程度で3割程度を占める。(新規参入者 平成25年9名 平成26年10名 平成27年8名 平成28年調査中) 定年退職後農業経営を開始したい者に対して 帰農塾を開催しているが、参加者は45名程度(平成27年50名 平成28年42名 平成29年50名)で推移し、退職後の農業経営開始に対する期待は大きい。 従来から農業経営を開始したい者に対して、セミナーも開催しているが、南信州地域で栽培できる農作物や移住希望者向けの農ある暮らしを紹介する情報は十分ではない。					
	内容 (変更後の内容)	・移住者に農ある暮らしを伝えるため、移住セミナーへの職員参加旅費。 ・南信州の農村・農ある暮らしの魅力を紹介するパンフレットを作成し、移住希望者に向けた情報発信の強化を図る。					
	事業期間	平成29年4月 ~ 平成30年3月					
成果目標	南信州移住セミナー参加者の倍増(平成28年度比)						
事業費等	事業費	144,434 円					(単位:円)
	節区分	主な内容	当初計画額 a	変更(最終)計画額 b	実績額 c	差引 b-c	備考
	9	職員旅費	50,000	32,330	32,330	0	
	11	パンフレット印刷	200,000	112,104	112,104	0	
						0	
						0	
						0	
						0	
計		250,000	144,434	144,434	0		
事業実績・成果	事業実績			事業の成果			評価
	<p>○パンフレット「南信州で農ある暮らしをしてみませんか」を2,000部作成(H29.9月1,000部、H29.12月1,000部) <配布先>市町村、県外移住相談拠点、イベント等</p> <p>○南信州移住セミナー(東京・大阪・名古屋)や農政部が行う東京・名古屋での就農相談会に出席し、パンフレットを配布、農ある暮らしを提案するとともに、市町村のワーキングホリデー参加者等にパンフレットを配布し、農ある暮らしをPRした。</p>			<p>○南信州移住セミナー来場者:東京会場77名 大阪会場15名 名古屋会場42名(計134名、H28年度:23名) 東京会場では4名が就農相談ブースに来訪され、農ある暮らしについてパンフレットを活用し、具体的事例を示し相談対応できた。</p> <p>○農政部が実施する就農相談会(東京4名、名古屋会場6名)の中でも、就農に関する情報の他に、農ある暮らしの具体例を説明するためにパンフレットを活用した。</p>			<p>○ 期待以上</p> <p>● 期待どおり</p> <p>○ やや下回る</p> <p>○ 期待以下</p>
今後の方向性	引き続き南信州へのUターン就農を促進するとともに、漠然と農村での暮らしを検討している移住希望者には、パンフレットを活用して具体的な事例を提示しながら、南信州での農ある暮らしの魅力伝えていく。						